

○水生生物モニタリング調査結果一覧（秋元湖H）

＜秋元湖H 水質底質採取項目＞

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
H-1	○	○	○	○	○	○
H-2	○	○	○	—	○	—

＜秋元湖H 現場測定項目＞

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質					底質		その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (℃)	泥温 (℃)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透明度 (m)		
H-1 (表層)	37.6575°	140.1264°	R2.12.1	08:46	09:06	7.6	7.7	軟泥	7.5Y 5/2	植物片	14.0	2.0		
H-1 (下層)						6.9								
H-2 (表層)	37.6616°	140.1226°		09:31	09:50	7.0	7.7	軟泥	7.5Y 5/3	植物片	7.0	1.8		
H-2 (下層)						7.0								

＜秋元湖H 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質＞

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
H-1 (表層)	37.6575°	140.1264°	R2.12.1	08:46	6.9	0.6	3.0	9.6	5.5	0.03	1.3	2	1.6	N.D. (0.0012)	0.0043	—
H-1 (下層)					7.0	0.5	3.0	10.7	5.5	0.03	1.3	2	1.9	N.D. (0.0012)	0.0067	0.0010
H-2 (表層)	37.6616°	140.1226°		09:31	7.1	0.5	4.3	10.7	5.5	0.03	1.3	2	4.2	N.D. (0.0012)	0.0092	—
H-2 (下層)					7.1	<0.5	3.1	10.6	5.6	0.03	1.2	4	2.5	N.D. (0.0011)	0.0058	—

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

＜秋元湖H 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質＞

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)	最大粒径 (mm)			
H-1	37.6575°	140.1264°	R2.12.1	09:06	6.8	45	64.4	9.4	28.7	2.573	—	0.0	0.1	0.3	60.1	39.5	0.0072	2.0	38	900	1.3
H-2	37.6616°	140.1226°		09:50	6.9	38	75.9	12.2	39.1	2.499	0.2	0.1	0.2	0.2	46.1	53.2	0.0040	4.8	92	2000	—

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

＜秋元湖H 分析項目 水生生物＞

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム (Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
H-1	湖内	37.6575°	140.1264°	R2.12.1	藻類・植物	—	—	—	—	プランクトン (浮遊藻類)	—	0.023	—	—	—	2.4	N.D. (1.9)	2.4	—
H-2		37.6616°	140.1226°		脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	5	0.53	成魚	不明消化物	内臓除去	21	N.D. (1.4)	21	—
H-3		37.6653°	140.1329°		脊椎動物	硬骨魚	サケ	キュウリウオ	キュウリウオ	<i>Hypomesus nipponensis</i>	ワカサギ	17	0.11	成魚	—	—	16	N.D. (1.1)	16
H-4	湖内 および 周辺河川	37.6551°	140.1181°	R2.12.1	節足動物	昆虫	カゲロウ	モンカゲロウ	<i>Ephemera japonica</i>	フタスジモンカゲロウ	203	0.0086	幼虫	—	—	11	N.D. (6.8)	11	—
					節足動物	昆虫	トンボ	オニヤンマ	<i>Anotogaster sieboldii</i>	オニヤンマ	13	0.011	幼虫	—	—	4.9	N.D. (3.7)	4.9	—
					節足動物	昆虫	トンボ	サナエトンボ	<i>Davidius sp.</i>	ダビドサナエ属									
					節足動物	昆虫	トンボ	ヤンマ	<i>Boyeria maclachlani</i>	コシボソヤンマ									
					軟体動物	腹足	盤足目	カワニナ	<i>Semisulcospira libertina</i>	カワニナ	9	0.0066	成体	—	軟体部	8.6	N.D. (9.7)	8.6	—
					脊椎動物	両生	無尾	アマガエル	<i>Rana ornativentris</i>	ヤマアマガエル	3	0.057	成体	—	—	13	N.D. (2.8)	13	—
脊椎動物	両生	無尾	ツチガエル	<i>Glandirana rugosa</i>	ツチガエル														

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。